

プログラム

特別講演 (PL-1)

ライオン学術賞受賞講演 (L-1~L-2)

歯科基礎医学会賞受賞講演 (Y-1~Y-6)

特別シンポジウム (S)

メインシンポジウム (MS1~MS5)

サテライトシンポジウム (SS1~SS11)

一般演題 (口演)

一般演題 (ポスター)

■ 特別講演 (ロッセ基金講演)

PL-1

飯島 澄男

(名城大 院理工、産総研/ナノチューブ応用研究センター、NEC)

「カーボンナノチューブの発見」

座長：竹内 宏 (朝日大 名誉教授)

日時：10月1日 15:00~16:00

会場：A会場 (メインホール)

■ ライオン学術賞受賞講演

L-1

片桐 岳信

(埼玉医大 ゲノム医学研究セ 病態生理)

「BMPによる骨形成機序の解明と難病研究への展開」

L-2

石丸 直澄

(徳大 院ヘルスバイオサイエンス 口腔分子病態)

「臓器特異的自己免疫疾患の病態解明に向けた多角的研究」

座長：上西 秀則 (福歯大 機能生物化学 感染生物、本会理事長)

日時：10月1日 14:00~15:00

会場：A会場 (メインホール)

■ 歯科基礎医学会学会賞受賞講演

第 23 回歯科基礎医学会賞

日時：10月2日 14：30～15：30

会場：A 会場（メインホール）

【生理学分野】座長：岩田 幸一（日大 歯 生理）

Y-1：吉田 竜介（九大 院歯 口腔機能解析）

「末梢味覚器における味覚情報の受容・伝達とその調節機構」

受賞対象論文：Endocannabinoids selectively enhance sweet taste. Proceedings of the National Academy of Sciences of the United States of America 107 巻 935～939 頁（第 51 回歯科基礎医学会学術大会発表）

【生化学分野】座長：安孫子宜光（日大 松戸歯 生化・分子生物）

Y-2：古株彰一郎（Dept of Develop Biol, Harvard Sch Dent Med）

「BMP シグナルにおける転写因子 Smad 1 のリン酸化と脱リン酸化の役割」

受賞対象論文：Protein phosphatase magnesium-dependent 1A inhibits BMP signaling through decreasing Smad protein levels independent of dephosphorylation at carboxyl terminus. Journal of Bone and Mineral Research 25 巻 653～660 頁（第 50 回歯科基礎医学会学術大会発表）

【薬理学分野】座長：大谷 啓一（東医歯大 院医歯 生体支持組織 生体硬組織再生）

Y-3：林 徹（朝日大 歯 歯科薬理）

「胎仔マウス顎下腺間葉のマイクロ RNA 21 による分枝形態形成制御」

受賞対象論文：Mesenchymal miR-21 regulates branching morphogenesis in murine submandibular gland in vitro. Developmental Biology 352 巻 299～307 頁（第 52 回歯科基礎医学会学術大会発表）

Y-4：藤田 剛（広大 院医歯薬 先進医療開発科学 歯周病態）

「イルソグラジンマレイン酸を用いた歯肉上皮細胞の機能制御による歯周病予防法開発に対する基礎的研究」

受賞対象論文：Irsogladine maleate regulates neutrophil migration and E-cadherin expression in gingival epithelium stimulated by Aggregatibacter actinomycetemcomitans. Biochemical Pharmacology 79 巻 1496～1505 頁（第 50 回歯科基礎医学会学術大会発表）

【微生物分野】 座長：古西 清司（日歯大 生命菌 微生物）

Y-5：古田 信道（阪大 院歯 口腔科学フロンティアセ）

「Autophagyの細胞内細菌排除機構におけるSNARE complexの役割」

受賞対象論文：Combinational soluble N-ethylmaleimide-sensitive factor attachment protein receptor proteins VAMP8 and Vtilb mediate fusion of antimicrobial and canonical autophagosomes with lysosomes. *Molecular Biology of the Cell* 21巻 1001~1010頁（第51回歯科基礎医学会学術大会発表）

Y-6：竹下 徹（九大 院歯 口腔保健推進 口腔予防医学）

「口腔フローラの常在細菌構成バランスは口腔の健康状態と関連する」

受賞対象論文：The ecological proportion of indigenous bacterial populations in saliva is correlated with oral health status. *The ISME Journal* 3巻 65~78頁（第50回歯科基礎医学会学術大会発表）

■ 特別シンポジウム

「口腔顔面領域における癌と痛み—癌性疼痛研究発症のメカニズムを探る」

日時：10月2日9：00～11：00

会場：B会場（国際会議室）

座長：岩田 幸一（日大 歯 生理、日本学術会議連携会員）

山口 朗（東医歯大 院歯 口腔病理、日本学術会議連携会員）

S-1：草間 薫（明海大 歯 病態診断治療 病理）

「癌の特性—口腔顎顔面領域の癌による疼痛を含めて—」

S-2：小野堅太郎¹、左合 徹平^{1,2}、日高 和美²、稲永 清敏¹（¹九歯大・生命科学、²九歯大・生体機能制御）

「顔面癌モデルラットにおける癌性疼痛発症メカニズム」

S-3：米田 俊之（阪大 院歯 口腔分子免疫制御 顎口腔分子細胞生物）

「骨転移巣の酸性環境は骨痛を誘発する」

■ メインシンポジウム

歯科基礎医学会 学術シンポジウム (メインシンポジウム 1)

「歯の形態形成を制御する細胞外環境のダイナミズム」

日時：10月1日9:00~11:30

会場：A 会場 (メインホール)

座長：依田 浩子 (新大 院医歯 硬組織形態)

座長：Yoshihiko Yamada

(Laboratory of Cell and Developmental Biology, National Institute of Craniofacial and Dental Research, NIH, Bethesda, MD, USA)

MS1-1: Roles of extracellular matrix and associated factors in dental cell differentiation and tooth morphogenesis

Yoshihiko Yamada (Molecular Biology Section, Laboratory of Cell and Developmental Biology, NIDCR, NIH)

MS1-2: 歯原性上皮の分化における細胞外マトリックスの機能的役割

福本 敏 (東北大 院歯 口腔保健発育 小児発達歯科)

MS1-3: 歯の形態形成における基底膜型ヘパラン硫酸プロテオグリカン・パルカンの機能

依田 浩子 (新大 院医歯 硬組織形態)

MS1-4: 象牙質形成における糖鎖修飾の役割

山城 隆 (岡山大 院医歯薬 歯科矯正)

MS1-5: 象牙芽細胞分化における細胞外マトリックス (ECM) の役割

岩本 勉 (東北大 院歯 口腔保健発育 小児発達歯)

メインシンポジウム 2

「口腔科学から健康科学へ—口腔健康科学の推進」

日時：10月1日9:30~11:30

会場：B 会場 (国際会議室)

座長：裕 哲崇 (朝日大 歯 口腔機能修復 口腔生理)

二ノ宮裕三 (九大 院歯 口腔常態制御 口腔機能解析)

MS2-1: 味覚と肥満: 口腔脳腸関連味覚センサーシグナルの食調節における役割

二ノ宮裕三 (九大 院歯 口腔常態制御 口腔機能解析)

MS2-2：うま味物質グルタミン酸の有用性 —脳腸連関から見た、おいしく食べて健康づくり—

鳥居 邦夫 (味の素株式会社 イノベーション研)

MS2-3：おいしさと健康

山本 隆 (畿央大 健康科学 健康栄養)

MS2-4：食破壊の世紀における咀嚼の意義

坂田 利家 (大分医大 名誉教授)

メインシンポジウム 3

「歯科基礎医学教育の分野間における現状とその問題点」

日時：10月1日9：30～11：30

会場：C会場 (2F 第5会議室)

座長：江尻 貞一 (朝日大 歯 口腔構造機能発育 口腔解剖)

西原 達次 (九歯大 健康増進 感染分子生物)

MS3-1：解剖学教育とコア・カリキュラムとの関係

島田 和幸¹、佐藤 巖²、小林 繁³、天野 修⁴ (1鹿大 院医歯 人体構造解剖、2日歯大 生命歯 解剖一、3九歯大 生命科学 頭頸部構造解析、4明海大 歯 形態機能成育 解剖)

MS3-2：臨床病理学演習を組み込んだ病理学講義と実習の試み

田沼 順一、江原 道子、坂野 美栄、永山 元彦 (朝日大 歯 口腔病理)

MS3-3：親しみのある生化学を目指して

池尾 隆 (大歯大 生化)

MS3-4：基礎歯科医学教育の現状とその問題点—感染症教育における新たな試み

西原 達次 (九歯大 健康増進 感染分子生物)

メインシンポジウム4 (ロツテ基金)

「唾液腺形態形成研究の最前線—分子 & 細胞レベルでみる器官
のできかた—」

日時：10月2日9：00～11：00

会場：A会場 (メインホール)

座長：柏俣 正典 (朝日大 歯 歯科薬理)

阪井 丘芳 (阪大 院歯 高次脳口腔機能 顎口腔機能治療)

MS4-1：Parasympathetic innervation maintains epithelial progenitor cells during
SMG organogenesis

Matthew P. Hoffman (Matrix and Morphogenesis Section, Laboratory of
Cell and Developmental Biology, NIDCR, NIH)

MS4-2：マウス胚唾液腺の分枝パターンを規定する上皮間の反発作用

野川 宏幸 (千葉大 院理 生物)

MS4-3：顎下腺分枝形態形成における細胞動態とクレフト形成の機構

門谷 裕一 (北里大 医療衛生 解剖)

MS4-4：Btd 7 (clefatin) は上皮細胞の動態と分枝形態形成を制御する—唾液腺上皮
の裂け目から器官形成機構を解析—

阪井 丘芳 (阪大 院歯 高次脳口腔機能 顎口腔機能治療)

メインシンポジウム5

「再生医療における脂肪組織由来間葉系幹細胞の応用」

日時：10月2日9：00～11：00

会場：C会場 (2F 第5会議室)

座長：近藤 信夫 (朝日大 歯 口腔構造機能発育 口腔生化)

飛田 護邦 (自衛隊横須賀病院 歯科診療)

MS5-1：脂肪組織幹細胞の歯科領域への応用

飛田 護邦 (自衛隊横須賀病院 歯科診療)

MS5-2：皮下脂肪の魅力！ ～脂肪組織由来再生（幹）細胞を用いた再生医療の可能性～

岩畔 英樹（サイトリ・セラピューティクス株式会社）

MS5-3：形成外科領域における脂肪組織由来幹細胞を用いた再生医学の現状

水野 博司（順大 医 形成外科）

MS5-4：脂肪組織由来幹細胞を応用した歯周組織再生療法の可能性と将来展望

村上 伸也（阪大 院歯 口腔分子免疫制御 口腔治療）

■ サテライトシンポジウム

サテライトシンポジウム 1

「味覚研究の伝統の継承と次なる一步を目指して～味の発生と伝達～」

日時：9月30日 13：00～15：00

会場：B会場（国際会議室）

オーガナイザー：杉田 誠（広大 院医歯薬 口腔生理）

安松 啓子（元朝日大 歯 口腔機能修復 口腔生理）

SS1-1：甘味受容体 T1R2/T1R3 に対する味覚修飾物質の相互作用部位の解析

實松 敬介、二ノ宮裕三（九大 院歯 口腔常態制御 口腔機能解析）

SS1-2：味蕾の細胞分化と機能の部位特性

三浦 裕仁、友成 博、中山 歩、大木 誠、原田 秀逸（鹿大 院医歯 口腔生理）

SS1-3：マウス鼓索神経および舌咽神経における味覚情報伝達

安松 啓子^{1,2}、吉田 竜介²、楠原 庸子²、勝川 秀夫¹、二ノ宮裕三²、裕哲崇¹（¹朝日大 歯 口腔機能修復 口腔生理、²九大 院歯 口腔機能解析）

SS1-4：味覚経路を構成するニューロンの発生工学的トレーシングと機能解析

杉田 誠、山本 州代、廣野 力、柴 芳樹（広大 院医歯薬 口腔生理）

サテライトシンポジウム 2

「若手研究者による感染・免疫研究」

日時：9月30日 13:00～15:00

会場：D 会場（大会議室 No. 1）

オーガナイザー：村上 幸孝（朝日大 歯 口腔感染医療 口腔微生物）

SS2-1：オートファジーによる Toll 様受容体を介した細胞内シグナル伝達の調節
猪俣 恵、引頭 毅（朝日大 歯 口腔感染医療 口腔微生物）

SS2-2：*Porphyromonas gingivalis* のジンジパイン分泌系を標的とした研究戦略
才木桂太郎、古西 清司（日歯大 生命歯 微生物）

SS2-3：*Porphyromonas gingivalis* の FimA 線毛の構造及び形成機序に関する最近の
知見
永野 恵司、吉田 康夫、安彦 友希、吉村 文信（愛学大 歯 微生物）

SS2-4：ウイルス感染症における口腔細菌の影響 — 歯周病原細菌による潜伏感染
EBV の再活性化機構—
今井 健一^{1,2}、落合 邦康^{1,2}（¹日大 歯 細菌、²日大 総合歯学研 生体
防御）

サテライトシンポジウム 3

「Considerable aspects in dental stem cells（歯の幹細胞を考える）」

日時：9月30日 13:00～15:00

会場：E 会場（大会議室 No. 2）

オーガナイザー：本田 雅規（日大 歯 解剖Ⅱ）
山城 隆（新大 院医歯 硬組織形態）

SS3-1：CD271（NGFR）は歯の間葉系幹細胞のマーカー？
本田 雅規（日大 歯 解剖Ⅱ）

SS3-2：歯の再植・移植後の BrdU ラベル歯髄細胞の分化能と細胞増殖・アポトーシスとの関連

武藤 徳子¹、石井 信之¹、大島 勇人² (¹神歯大 歯内療法、²新大 院医歯硬組織形態)

SS3-3：Cbfb は切歯の上皮幹細胞の維持と、増殖と分化の領域形成に關与する
山城 隆 (岡大 院医歯薬 歯科矯正)

SS3-4：Oct-3/4 maintains stem cell populations in the developing mouse incisor
Hyuk-Jae Kwon, Han-Sung Jung (Div in Anatomy and Developmental Biology, Dept of Oral Biol, Res Center for Orofacial Hard Tissue Regeneration, Brain Korean 21 project, Oral Science Research Center, Coll of Dent, Yonsei Univ)

SS3-5：歯の幹細胞を応用した免疫細胞療法的再生医療
山座 孝義 (九大 院歯 分子口腔解剖)

サテライトシンポジウム 4

「骨代謝における新領域研究の挑戦」

日時：9月30日 13:00~15:00

会場：F 会場 (大会議室 No. 3)

オーガナイザー：網塚 憲生 (北大 院歯 硬組織発生生物)

宇田川信之 (松歯大 生化)

SS4-1：血管石灰化の機序における微細構造学的アプローチ

網塚 憲生、佐々木宗輝、本郷 裕美、長谷川智香 (北大 歯 硬組織発生生物)

SS4-2：同位体顕微鏡、FTIR イメージング、顕微ラマン分光を用いた骨代謝に関する研究

木村-須田廣美¹、梶原 誠²、坂本 直哉³、小林 幸雄³、居城 邦治⁴、塚本 尚義⁵、大和 英之⁶ (¹千歳科技大、²クレハ分析センター、³北大 創成、⁴北大 電子研、⁵北大 理、⁶クレハ)

SS4-3：歯槽骨再生を目指した破骨細胞・骨芽細胞・歯髄細胞に関する研究
宇田川信之、小出 雅則、中道 裕子、中村美どり（松歯大 生化・総合歯
科医学研）

SS4-4：骨格形成過程における転写ネットワークシステムの分子機構
西村 理行（阪大 院歯 生化）

サテライトシンポジウム 5

「エナメル質研究の温故知新—新たな展開を期して」

日時：9月30日13：00～15：00

会場：第2会議室

オーガナイザー：太田 正人（東医歯大 院医歯 分子発生）

SS5-1：クジラのエナメル質構造の多様性と遺伝子の変異—クジラの歯は遺伝病？
石山 巳喜夫¹、三上 正人²、岡 俊哉³、今井あかね⁴、下村 浩巳⁴、大
井田新一郎⁵（日歯大 新潟生命歯 解剖²、微生物²、生物³、生化学⁴、鶴見大
歯 生化⁵）

SS5-2：エナメル芽細胞の運動
西川 純雄（鶴見大 歯 生物）

SS5-3：エナメル質の部位的成長と顎の成長
小澤 幸重（日大 松戸歯 名誉教授）

SS5-4：エナメル質の結晶成長と成熟および脱灰・再石灰化
見明 康雄（東歯大 口腔超微構造）

SS5-5：歯の色の解剖学的基盤
外村 学（花王株式会社 HHC 研究セ パーソナルヘルスケア研）

SS5-6：長寿マウスの上顎切歯に特有の加齢現象について
太田 正人（東医歯大 院医歯 分子発生）

サテライトシンポジウム6

「摂食行動に関わる感覚・運動の研究最前線」

日時：9月30日15:00~17:00

会場：B会場（国際会議室）

オーガナイザー：船橋 誠（北大 院歯 口腔生理）

山村 健介（新大 院医歯 口腔生理）

SS6-1：顎・口腔領域における赤核の役割

佐藤 義英¹、矢島絵理子²、石塚 健一¹、村上 俊樹³（日歯大 新潟生命
歯 ¹生理、²矯正、³日歯大）

SS6-2：最後野ニューロンのアミリン受容機構と摂食調節

福田 武志、船橋 誠（北大 院歯 口腔診断内科・口腔生理）

SS6-3：味覚神経細胞におけるカルシウムおよびナトリウム電流の多様性

中村 史朗¹、井上 富雄¹、Robert M. Bradley²（¹昭大 歯 口腔生理、²ミ
シガン大 歯）

SS6-4：カンナビノイドは嚙下誘発を促進する

北川 純一、Hossain Md. Zakir、Rahman Md. Mostafeezur、山田 好秋、
山村 健介（新大 院 口腔生理）

サテライトシンポジウム7

「口腔バイオフィーム研究の最先端—バイオフィーム性口腔疾患 を正しく理解するためのチャレンジ—」

日時：9月30日15:00~17:00

会場：D会場（大会議室 No. 1）

オーガナイザー：高橋 信博（東北大 院歯 口腔生化）

前田 伸子（鶴見大 歯）

中澤 太（北医大 歯）

SS7-1：Metagenome analysis of oral microbiota including the minor population— Basic information to analyze oral biofilm members—

河村 好章（愛学大 薬 微生物）

SS7-2 : Metabolomic approach to oral biofilm characterization

高橋 信博 (東北大 院歯 口腔生化)

SS7-3 : Matrix-targeting strategies for the control of mature oral biofilms

竹中 彰治 (新大 院医歯 う蝕)

SS7-4 : Can oral biofilms dictate your systemic health?

Laksman Samaranayake (Dean and Chair of Oral Microbiology, Tam Wah-Ching Professor of Dental Sciences Faculty of Dentistry, The University of Hong Kong)

サテライトシンポジウム 8

「神経堤細胞の未知なる可能性：個体発生から再生医療へ」

日時：9月30日 15:00~17:00

会場：E会場 (大会議室 No. 2)

オーガナイザー：大隅 典子 (東北大 院医 発生発達神経科学)

上條竜太郎 (昭大 歯 口腔生化)

SS8-1 : 組織幹細胞としての性質を備えた哺乳類頭部神経堤由来細胞の脳への浸潤と分化様式

山西恵美子、大隅 典子 (東北大 院医 発生発達神経科学)

SS8-2 : 様々な器官に於ける間葉細胞の由来と神経堤細胞の間葉系幹細胞としての可能性

山崎 英俊 (三重大 院医 幹細胞発生)

SS8-3 : 顎口腔組織における神経堤細胞の新所見

高見 正道 (昭大 歯 口腔生化)

SS8-4 : ES細胞からの神経堤細胞の誘導

國貞 隆弘 (岐阜大 院医 組織器官形成)

SS8-5 : 神経堤幹細胞：その多能性と再生医療における有用性

名越 慈人¹⁻³、芝田 晋介²、松崎 有未²、中村 雅也³、戸山 芳昭³、岡野 栄之² (¹村山医療セ 整形外科、²慶應大 医 生理、³慶應大 医 整形外科)

サテライトシンポジウム 9

「歯周組織とは？ 発生・由来・機能について考える」

日時：9月30日 15:00~17:00

会場：F 会場（大会議室 No. 3）

オーガナイザー：馬場 麻人（東医歯大 院 硬組織構造生物）
本田 雅規（日大 歯 解剖 II）

- SS9-1：歯周組織は歯のユニットなのか
馬場 麻人（東医歯大 院 硬組織構造生物）
- SS9-2：長期間器官培養系における歯周組織形成の解析
寺島 達夫（東医歯大 院 顎顔面解剖）
- SS9-3：歯根膜における弾性線維の機能を考える
須田 直人（明海大 歯 形態機能成育 歯科矯正）
- SS9-4：歯周組織のシグナル因子とバイオアッセイ系
大井田新一郎（鶴見大 歯 分子生化）
- SS9-5：歯根膜組織由来および歯肉組織由来の間葉系幹細胞
本田 雅規（日大 歯 解剖 II）

サテライトシンポジウム 10

「歯と鱗から硬組織の系統進化をさぐる」

日時：9月30日 15:00~17:00

会場：第2会議室

オーガナイザー：小萱 康徳（朝日大 歯 口腔解剖）
江尻 貞一（朝日大 歯 口腔解剖）

- SS10-1：上皮性硬組織における硫酸化複合糖質の組成と分布様式の多様性
小萱 康徳、渡邊 竜太、森部 絢嗣、佐藤 和彦、江尻 貞一（朝日大 歯 口腔解剖）

- SS10-2：硬骨魚類条鰭類ポリプテルスとガーの歯と鱗
笹川 一郎¹、石山巳喜夫²、横須賀宏之²、三上正人³（日歯大 新潟生命歯
先端研究セ¹、解剖二²、微生物³）
- SS10-3：脊椎動物の歯を構成する高石灰化組織の比較発生学
石山巳喜夫（日歯大 新潟生命歯 解剖二）
- SS10-4：硬組織の起源と多様性の遺伝学的背景
川崎 和彦（ペンシルバニア州立大 人類）
- SS10-5：硬組織の多様性と共通性：シーラカンスとキンギョのウロコの組織解析
田畑 純（東医歯大 院医歯 硬組織構造生物）
- SS10-6：硬組織における日周性とその制御
服部 淳彦（東医歯大 教養 生物）
- SS10-7：魚類のウロコにおけるホルモン及び物理的刺激（磁場刺激）の応答
鈴木 信雄（金沢大 環日本海域環境研究セ）
- SS10-8：微小重力に対するウロコの破骨細胞の応答：国際宇宙ステーションにおける
宇宙実験
池亀 美華¹、服部 淳彦²、丸山 雄介²、北村敬一郎³、田畑 純⁴、井関
八郎⁴、矢野 幸子⁵、田淵 圭章⁶、山本 敏男¹、鈴木 信雄⁷（¹岡大 院医
歯薬 口腔形態、²東医歯大 教養 生物、³金沢大 医薬保健研究域 保健
病態検査、⁴東医歯大 院医歯 硬組織構造生物、⁵宇宙航空研究開発機
構、⁶富山大 生命科学先端研究セ 遺伝子実験施設、⁷金沢大 環日本海域
環境研究セ 臨海実験施設）

サテライトシンポジウム 11

「唾液腺談話会」

日時：9月30日 15:00~17:00

会場：第3会議室

オーガナイザー：柏保 正典 (朝日大 歯 歯科薬理)

SS11-1：加齢および歯周病に伴う唾液成分の変動：アミノ酸分析およびメタボローム解析

坂上 宏¹、田中 庄二²、町野 守²、杉本 昌弘^{3,4}、曾我 朋義³、富田 勝³ (明海大 歯¹薬理、²口腔診断、³慶応大 先端生命科学研、⁴京大 院医メディカルイノベーションセ)

SS11-2：唾液を用いた抗酸化能評価の基礎的研究と臨床応用

李 昌一 (神歯大 生体管理医 薬理)

SS11-3：ヒト唾液高プロリントタンパク質の再来

斎藤 英一¹、谷口 正之²、伊勢村知子³、石原 和幸⁴、加藤 哲男⁴ (¹新潟工大 工、²新大 工、³日歯大 新潟短大、⁴東歯大 微生物)

SS11-4：ニコチン受容体アゴニストの唾液分泌促進とそのメカニズム

稲永 清敏、小野堅太郎、飯田 太一 (九歯大 歯 生理)

SS11-5：唾液腺細胞におけるアクアポリン5の翻訳後修飾

長谷川敬展、姚 陳娟、赤松 徹也、細井 和雄 (徳大 院 HBS 口腔分子生理)